



草加市監査委員告示第7号

監査の結果に関する報告について（公表）

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定に基づき実施した財政援助団体等監査の結果に関する報告を同条第9項及び第10項並びに草加市監査基準（令和2年監査告示第4号）第17条の規定により、次のとおり公表する。

令和3年12月22日

草加市監査委員 中 村 幸 彦

草加市監査委員 新 井 貞 夫

令和3年度財政援助団体等監査 結果報告

草加市監査基準（令和2年監査告示第4号）に準拠した財政援助団体等監査を実施しましたので、次のとおり報告します。

1 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定による財政援助団体等監査

2 監査対象団体等

社会福祉法人草加市社会福祉協議会

所管：健康福祉部 福祉政策課、長寿支援課、介護保険課

子ども未来部 子ども育成課

3 監査対象事務

令和2年度から令和3年度における財政援助及び公の施設の指定管理者に係る出納その他の事務

4 監査期間

令和3年5月6日（木）から12月17日（金）まで（講評を含む。）

5 監査の実施手続

草加市監査事務処理要領第6条の規定に基づき、関係諸帳簿及び証拠書類との照合並びに関係者からの事情聴取等、通常実施すべき監査手続により実施し、必要と認める場合は、その他の監査手続により実施しました。

6 監査の着眼点

財政援助団体等監査の着眼点のとおり

7 監査結果

(1) はじめに

社会福祉法人草加市社会福祉協議会は、昭和43年に法人化の設立認可が決定、これまで多岐に渡る社会福祉事業を展開し、地域福祉を支える団体としてその推進に寄与しています。平成30年には、放課後児童健全育成事業を受託し、また、地域福祉の活動拠点である「さかえーる」をオープンし、児童福祉

から高年者福祉まで、様々な領域において事業を展開しています。

今回の財政援助団体等監査は、令和3年度草加市監査計画に基づき、草加市社会福祉協議会の事業が補助等の目的に沿って適正かつ効果的に執行され、その目的を達成しているか、関係法令の定めるところにより適切に施設が管理され、会計経理は適正に執行されているか、協定等に基づく義務の履行が適切に行われているか、また、所管による指導監督が適切に行われているかについても留意の上、監査を実施しました。

(2) 監査結果

令和2年度から令和3年度においての財政援助及び公の施設の指定管理者に係る出納その他の事務について監査を実施したところ、概ね適正に執行されていると認められました。

8 意見

草加市社会福祉協議会は、「だれでもが安心して共に暮らせる支え合いのまちづくり」を基本理念とし、これまで10ある地区社会福祉協議会の運営支援や、介護事業をはじめ、「ふれあい・いきいきサロン」や各種ボランティア事業など、様々な社会福祉事業を実施し、地域福祉の推進に寄与してきました。

平成30年からは、事業の領域を児童福祉にも展開し、放課後児童健全育成事業として、市内17児童クラブの管理・運営を草加市から受託し、4年が経過しようとしています。核家族化の進行や女性の就業形態の変化が生じてきている現代において、時代の需要に応じた事業展開は非常に意義深いものであり、今後他事業のノウハウが活かされ、事業間で密な連携がとられることを期待しています。

令和2年度以降は、敬老会や金婚式など、例年実施していた事業についても中止や延期、あるいはこれまでと異なる方法で実施する一方で、感染予防を充分に行った上で、必要とする方々へ対面で行う福祉サービスの継続に努めるなど、コロナ禍の中でも地域福祉推進のために模索し、地域社会から期待される役割を果たそうとしている様子が見て取れました。

今回の監査では、協議会のこれまでの事業や、新たにスタートした放課後児童健全育成事業が、内部統制の観点から適正に運営されているか、また、運営にあ

たつてのリスク管理といった点も勘案して監査を行いました。その結果、事務手続に不備のあるものが見受けられましたので、適正な事務執行や規程の整備等を行い、問題意識や改善意欲が組織全体に共有されることを望みます。

我が国の総人口は、2008年をピークに減少の一途をたどっており、本市においても、少子高齢化や生産年齢人口の減少は加速していくと予測され、地域福祉を支える社会福祉協議会の存在がますます必要不可欠なものとなってくることは確実です。社会福祉協議会が組織として信頼され、必要とされる存在であり続けるためにも、適正な事務手続や組織体制の構築は欠かせず、また、市所管課は、各財政援助や指定管理業務の効果を積極的に検証するなどして、協議会をサポートしていかなければなりません。地域住民に寄り添い、生活を支える存在として、だれもが自分らしく、安心して暮らしていける地域共生社会の実現のため、より一層の自覚を持ち、地域福祉の充実に取り組まれることを強く期待します。